



学校だより

来年度計画 — 新学習指導要領の実施 —

西沢 盛和

32年度、全国的に新学習指導要領による教育活動が全面実施されます。それに先立ち移行措置として4月から5,6年の教科としての英語(週2時間)、3,4年の外国語活動(週1時間)が本格実施となります。それに伴い、これまでより週1時間増やした授業時数を生み出さなければなりません。

内地では、土曜授業(振替なし)、夏季休業の短縮(8月26日始業)、7時間目の設置等により時数を確保しているようです。先月の学校便りでもお伝えさせていただいたように、おが小では、スキルタイムを授業化することで時数を生み出します。

新学習指導要領には「各教科の特質に応じ、10分から15分程度の短い時間を活用して特定の教科等の指導を行う場合において、教師が単元や題材などの内容や時間のまとまりを見通した中で、その指導内容の決定や指導の成果の把握と活用等を責任をもって行う体制が整備されているときは、その時間を当該教科等の年間授業時数に含めることができる」と明記されています。

担任の裁量に任していたスキルタイムを、各学年の15分の授業として年間指導計画を立て、単元、指導内容、指導成果の確認と活用についてまとめ、学習指導要領に記載されている条件を満たしています。特に週2コマになる高学年の英語を、45分の授業を週1回15分の授業を週3回実施し、英語に触れる日を増やすことで習得をはかります。また、算数でも45分の授業の中で毎日のように確認のミニテストが行われていることを考えれば、その時間を計画的に取り出すことにより、15分の授業の意義が高まり、45分の授業の質も向上します。特に、習熟の確かめを計画的に行うことに最適であり、児童の学習を効果的に向上させることに活用できます。こう考えると、この15分の授業化は、授業時数確保のため対処的に仕方なくというのではなく、積極的に前向きに取り組む、よりよい授業時間になると考えます。

このスキルタイムの授業化が、振替のない土曜日の授業や8月26日からの授業、7時間目に行われる授業よりも、子供たちの学習への気持ちは前向きなはずだと私は確信しています。

以上のような考え方で、おが小は授業時間週1時間増をクリアしますので、保護者・地域の皆様のご理解とご協力をよろしくお願いします。

2月の行事予定				16	土	算数検定
1	金	委員会活動 芝生養生期間始(～28日)	SC	17	日	
2	土			18	月	全校朝会
3	日			19	火	
4	月	全校朝会		20	水	ヨーグルト飲料 ゲーム集会
5	火			21	木	補高：島トマトおやき
6	水	誕生日集会 午前授業(5年生以外)ハンカチチェック		22	金	クラブ活動 SC
7	木	補低：島トマトおやき 安全指導		23	土	
8	金	避難訓練 クラブ活動	SC	24	日	
9	土			25	月	全校朝会
10	日			26	火	音楽クラブランチコンサート
11	月	建国記念の日		27	水	芝生の日
12	火	全校朝会		28	木	委員会活動
13	水	音楽集会 ヨーグルト 芝生の日				
14	木					
15	金	新一年生保護者説明会 (1年生4時間、5年生以外5時間授業)				

<生活目標>

担当 山崎友紀乃

○ありがとうの気持ちを表そう。

卒業や進級に向かって過ごすのも、残り2ヶ月となりました。感謝の気持ちを伝える魔法の言葉「ありがとう」は、親しいがゆえに恥ずかしかったり、照れくさかったり、素直に伝えられないときもあるかもしれません。遊びや勉強を共にした友達、毎日支えてくれている家族、地域のみなさん、最高学年としておが小を引っ張ってくれる6年生。学校では「ありがとう」という言葉を、素直に伝えていけるように指導をしていきます。ご家庭でも、心温まる「ありがとう」を、意識してみてください。

<安全指導>

担当 岡崎 友美

○遊具を大切に、体を動かそう。

2月1日～28日は、芝生養生期間です。芝生を保護するために校庭を使用することはできませんが、犬走りや体育館で体を動かすことはできます。

休み時間、犬走りや体育館では、主にボールやバドミントンのラケット、なわとびなどの遊具を使って遊んでいる姿が見られます。遊具は、最後の片付けまでを含めて丁寧に扱うとともに、狭い空間でも、子供たちが怪我なく安全に遊べるよう指導をしていきます。

書き初め大会

担当 志村 佳成江

新年を迎え、1月10日（木）に「書き初め大会」が開催されました。今年度は3年ぶりに、体育館に揃っての実施となりました。始めの言葉を、今年度から硬筆／毛筆がスタートした1年生／3年生の代表が務め、目標を発表してくれました。その後、1・2年生は各教室で硬筆、3～6年生は毛筆での書き初めに取り組みました。静かな空間で、「美しい字を書く」という想いを込めながら、一画一画、鉛筆、筆を走らせました。集中して取り組んだからこそ、あっという間の2時間。終わりの言葉を6年生代表児童が務め、無事に閉会することができました。

15日（火）～25日（金）には書き初め展が行われ、廊下に作品が並びました。どの作品も味があり、一生懸命書いたことがよく伝わる出来でした。作品は返却されますので、是非ご家庭でご鑑賞ください。なお、昨年度に引き続き、今年度も母島小中学校の学習発表会と東京都公立学校美術展覧会に出展しております。公美展は2月13日（水）から19日（火）の開催ですので、内地にお立ち寄りの際は是非ご覧ください。



ロードレース大会

担当 木村 隆志

1月20日、第46回小笠原ロードレース大会が行われました。4～6年生は第1部で4km、1～3年生は第2部で2kmに出場しました。また、団体の部に高学年女子の上位5名が入賞しました。

子供たちは、これまでの練習の成果を発揮して全力で取り組むことができていたと思います。順位やタイムという結果にのみ一喜一憂するのではなく、レースを迎えるまでの練習の取り組み方、食事・睡眠・休養などの体のケア、当日の身支度、モチベーションの整え方が、どのように行えたのかを振り返り、次年度のロードレース大会に備えてほしいと願い、今後も指導してまいります。

保護者の皆様、レース中の声援に加え、当日までの体調管理やゼッケン着用の準備、健康チェックカードのご協力など、子供たちへのたくさんの支援ありがとうございました。第47回大会もよろしくお願いいたします。

高学年男子の部	低学年男子の部	団体の部女子
第1位 鮎川琉生（母島）	第1位 吉田智貴	第2位 工藤甘実 竹之内和奏 吉田梨乃 清水海美 高嶺佳加
第2位 小林佑司	第2位 川上颯介	
第3位 阿部ゆん	第3位 森本誠二郎	
高学年女子の部	低学年女子の部	
第1位 工藤甘実	第1位 須田理央	
第2位 竹之内和奏	第2位 岩本和佳	
第3位 吉田梨乃	第3位 常磐ころこ	